

【構造物の詳細調査】（専門特修講座） ★「橋梁診断技術者認定講座」の事前講習会に指定されています。

修得を目指す知識及び技能

- ・変状に応じた詳細調査手法の選択と、詳細調査結果に基づく損傷評価や措置の必要性の判断に必要な知識を修得する。
- ・鋼構造物の汎用的な非破壊検査について、実施に必要な知識及び技能を修得する。
- ・コンクリート構造物の汎用的な微破壊調査、非破壊調査について、実施に必要な知識及び技能を修得する。

e-learning		i M e c 講習会【構造物の詳細調査】				
講座名	限	時間	(分)	講座名	内容	日
	-	9:00-9:30	(30)	講習会ガイダンス	スケジュール, 受講者交流	1日目
鋼構造物の劣化と点検の着目点	1	9:30-11:00	(90)	鋼構造物の劣化と点検の着目点		
	2	11:10-12:00	(50)	疲労亀裂の観察, 点検実習		
鋼構造物の詳細調査	3	13:00-14:20	(80)	鋼構造物の詳細調査	PT, MT RT, ET (膜厚計), UT, TT	
	4	14:30-15:30	(60)	鋼構造物の非破壊検査実習 1	PT, MT	
	5	15:30-16:30	(60)	鋼構造物の非破壊検査実習 2	RT, ET (膜厚計), UT, TT	
	6	16:45-17:15	(30)	非破壊検査の業務依頼		
	7	17:15-17:30	(15)	まとめ (1日目: 鋼構造物)	質疑応答	
コンクリート構造物の詳細調査の目的と必要性	8	9:00-10:00	(60)	コンクリート構造物の詳細調査の目的と必要性	鋼構造物とコンクリート構造物の違い	2日目
コンクリート構造物の詳細調査	9	10:00-11:00	(60)	コンクリート構造物の詳細調査	微破壊調査と非破壊調査の解説 詳細調査手法の特徴と適用等	
	10	11:10-12:00	(50)	コンクリート構造物の詳細調査実習 1	反発硬度法, 電磁波レーダー法	
コンクリート構造物の詳細調査が必要な変状の着目点	11	13:00-14:10	(70)	コンクリート構造物の詳細調査実習 2	微破壊調査, 超音波法, 表面吸水試験	
	12	14:20-15:50	(90)	コンクリート構造物の変状の着目点と観察	変状の着目点と発生部位の解説 詳細調査が必要な実部材の観察	
《凡例》 e-learning講座単位	13	16:05-16:45	(40)	学修到達度確認試験	選択問題20問, 解答時間40分	
座学 (講義)	-	16:45-17:00	(15)	修了式	修了証の交付, アンケート	
体験型学修						